

歯は全身の健康サポーター!

6月は歯の衛生週間

毎年6月4日から10日までは「歯の衛生週間」として、各地域で歯や口の健康づくりの取り組みが行われました。

村内でも、保育所・幼稚園、各学校で歯科教室が開催され、楽しく歯みがきをしながら、歯の大切さについて学んでいます。

むし歯や歯周病になっても、口の中だけのことと思っていないでしょうか。歯と歯ぐきの健康は、全身に大きな影響を及ぼしています。

歯の衛生週間標語
こうそうさま
おはしを フラシにもちかえる

口は栄養の入口ですが細菌の入口でもあります。その細菌は血液に入ったリ、細菌の出す毒素などが全身に廻ることによって病気を引き起こすこともあります。自分のお口のチェックと清掃は、日頃からの習慣と努力で管理しましょう。

全身/皮膚
敗血症/皮膚病

目
虹彩炎
角膜炎

肺
肺炎

胃腸
胃腸障害

頭部/顔面
頭痛/脳炎・脳膜炎
顔面神経痛/顎関節症
副鼻腔炎

筋肉/関節/神経
肩こり/手のしびれ
関節炎/神経痛/リウマチ

心臓/循環器
感染性心内膜炎
心筋炎/動脈硬化
高血圧症

各幼稚園・小中学校
歯科検診結果から

毎年6月の歯科検診週間に合わせて歯科検診が行われ、幼稚園児16名、小学校63名、中学校51名、計130名のむし歯0本者に表彰状と記念品が贈られました。むし歯のなかった皆さんを写真を載せてご紹介します。

平成17年度福島県学校歯科保健優良校発表
努力賞 蓬田小学校
永田小学校



△西山小学校



▷蓬田幼稚園



△永田幼稚園

▽永田小学校



△小平小学校



△西山幼稚園



△小平中学校



△蓬田小学校 (2名欠席)



△小平幼稚園



△蓬田中学校1年生 (1名欠席)



△蓬田中学校2・3年生

丈夫な歯と歯ぐきをつくる食生活を

歯と歯ぐきを健康に保つためには、抵抗力のアップにつながるバランスの良い食事が基本。歯の再石灰化を促すカルシウムやビタミンD、歯を強くするたんぱく質や各種ビタミンを多く含む食品をよくかんで食べましょう。



※ 7月号は親子のふれあいをテーマにします。親子のエピソードを募集します。

私たちのけんこうさん紹介
おめでとう! 「8020」
「8020運動」とは、80歳になっても自分の歯を20本保とう! と厚生労働省が進めている運動です。人間の永久歯は、「親知らず」を除いて28本です。ところが現在の日本人は、50代の前半で平均20本になってしまいます。また、国が目標としている80歳で20本以上歯を持っている人の割合は約15%しかありません。



熊谷 次友さん (駒形・80歳)

ります。80歳で20本まで残り一生自分の歯で食べ、健康な生活を送られるようにしましょう。

福島県では、歯科医師会の推薦(診察の結果)がある人が11月の県表彰の該当者となります。本村では、今年度熊谷次友さんが該当になり、来る11月5日に県文化センターで表彰されます。